

事例検討で実践的に学ぶ 病院と在宅の円滑な連携で進める 退院支援と退院後の 在宅療養支援の実際



平成30年度診療報酬・介護報酬同時改定
退院支援関連の加算取得を効果的・適切に

村上佳代氏

阪南市尾崎・東鳥取地域包括支援センター
副部長／看護師／医療福祉連携士

大手前病院、大阪船員保険病院を経て、1992年からベルランド総合病院。小児科・内科看護病棟看護主任、NICU・外来・ICU看護科長を経て、2004年、地域医療連携室室長。2015年、社会医療法人生長会ベルアンサンブル訪問看護ステーション副部長。2016年から現職。堺地域「医療と介護の連携強化」病院連絡協議会(C・Cコネット)元・世話人、堺市における医療と介護の連携をすすめる関係者会議(いいともネットさかい)元・世話人、大阪医療連携合同協議会(たこやきの会)世話人。地域連携室の看護師、訪問看護管理者双方を経験。

東京	19年 3月24日(日)	飯田橋レインボービル
福岡	19年 4月21日(日)	九州ビル
大阪	19年 5月26日(日)	田村駒ビル
名古屋	19年 8月4日(日)	IMYビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込
一般 18,500円 会員 15,500円
※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数13人。

プログラム

1. 地域連携・退院支援・在宅療養支援を巡る行政の動き
 - 1) 退院支援が必要な理由と阻害要因
 - 2) 診療報酬・介護報酬同時改定に込められたもの
 - 3) 病院は地域とどう関わるのが求められるのか
2. 「在宅」を病棟看護師にどう理解してもらおうか
 - 1) 「退院後の生活をイメージする」ことができますか?
 - 2) 病棟看護と訪問看護とはここが違う
 - 3) 【事例検討】在宅で本当に役立つ看護サマリーとは
3. 患者の在宅療養を支えるための連携のキモ
 - 1) 在宅医療チームの動きを知る
 - 2) 病院医師と在宅医の役割分担
 - 3) 在宅療養を支援する各看護師との看看連携
 - 4) ケアマネジャーや訪問介護等との連携
 - 5) 自院の外来看護との院内連携
4. 退院後に行う訪問指導・在宅療養支援の実際
 - 1) 訪問指導が必要な患者のスクリーニング
 - 2) 退院支援計画への反映
 - 3) 効果的な退院時カンファレンスとは
 - 4) 訪問時に押さえておきたい観察の視点と指導のポイント
5. 【事例検討】事例で学ぶ退院調整

このセミナーの詳細はホームページで案内中!

日総研 14319

検索

Eメールで専門業務のニーズに応える

「今すぐ学べる情報」をお届け。《無料》

日総研ではアドレスをご登録いただいたお客様に、毎週Eメールマガジンをお送りしています。



登録はこちら ▶ www.nissoken.com/mm

話題のセミナー最新情報

教材(雑誌)最新号・新企画の内容

最新刊・改訂・増刷・試読

単行本・試験対策商品

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書 病院と在宅の円滑な連携で進める 退院支援と退院後の 在宅療養支援の実際[14319] ↓参加地区に✓印を [22] <input type="checkbox"/> 東京 3/24 [23] <input type="checkbox"/> 福岡 4/21 [24] <input type="checkbox"/> 大阪 5/26 [25] <input type="checkbox"/> 名古屋 8/4	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな 氏名 (受取 確認者)	送付住所 TEL() 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要 送付先 自宅 ・ 勤務先
	生年月日 西暦 19 年 月 日 ▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード 役職・部署	勤務先名	
	ご連絡をお送りします。メールアドレス		

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy